

次号予告

特集 DEAの事例研究

DEAのモデルをめぐる一再論一

……刀根 薫 (埼玉大学)

DEAにおけるスラックを考慮した効率性の評価法

……枇々木規雄 (慶応義塾大学)

包絡分析と回帰分析を含む性能評価法DEARA

……篠原正明 (NTT)

DEA/DR法を用いた判別予測

……杉山 学, 末吉俊幸, 山田善靖 (東京理科大学)

DEAに基づく限界費用価格形成:

NTT電話基本料金に関する一考察

……末吉俊幸 (東京理科大学)

通信事業におけるDEA法の適用事例

……矢田 建, 中山竜起, 井上正之 (NTT)

農協経営評価のためのDEA適用に関する一試論

……長谷部正, 木谷 忍, 伊藤房雄 (東北大学)

入門講座

やさしい待ち行列(2)……高橋幸雄 (東京工業大学)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長	逆瀬川浩孝	早稲田大学
副委員長	山上 伸	東京ガス(株)
	山下勝比拉	(株)東芝
委員	伊藤 裕康	(株)富士通研究所
	上野 信行	住友金属工業(株)
	葛山 康典	早稲田大学
	國澤 直樹	東京電力(株)
	栗田 治	慶応義塾大学
	佐賀井重雄	(株)電力中央研究所
	高橋 真吾	東京工業大学
	高橋 敬隆	日本電信電話(株)
	中里 宗敬	青山学院大学
	西尾チヅル	筑波大学
	服部 正太	(株)構造計画研究所
	水野 眞治	統計数理研究所
	矢島 安敏	東京工業大学

編集後記●1983年にOR学会に入会してこの方、学会誌は毎月手にしていますが、制作現場に想いを馳せたことは、ほとんどありませんでした。「毎月欠かさずに出すのは大変だろうな」くらいの認識です。それどころか無責任にも「もうちょっと面白いといいのに」などと呟いたりしていました。ところが縁あって編集委員になり、編集委員会に出席致しますと、編集長をはじめ編集委員の皆さんは随分と真剣に熱意を持って事に当たっておられます。歴代の編集長・編集委員が、学会誌を有意義なものにする努力をなさり、その努力がさらに続けられていることを知りました●ところで、学会員名簿を見れば明らかなおと、学会誌の読者層は多岐にわたっています。その研究対象や実務の対象も実にさまざまです。したがって、毎号をすべての読者に興味深く読んでもらう、という理想の実現はかなり困難です。だからこそ特集の企画が大切なのですね。編集委員会でも真剣に議論されていますが、読者諸氏におかれましても、積極的に良いアイデアをお寄せください●今回の特集はCALSです。こ

れは米国国防総省の後方支援策として誕生したのだそうです。その真意は大規模システムの効率的な運用を、情報処理を念頭に置いて考察する点にあるように思います。これもまた米国のポラリス潜水艦の開発で用いられたPERTを連想なさる方もおられるのではないのでしょうか●CALSにしてもPERTにしても現実問題を解決するために誕生したという背景や、適用が可能な対象の面で、優れてOR的な存在です。また昨今のコンピュータの遍在とネットワーク化の波を見てもタイムリーな話題だと思えます。これが米国からの技術輸入という枠を越えて、わが国の研究者・技術者ならではの独創性を加味したものとならんことを期待致します●さて、学会誌の充実のためには、その情報誌としての側面も見逃せません。今後、書評や文献紹介といった紙面も、より一層充実させてゆきたいと考えています。これにも読者諸氏のご協力がぜひとも必要です。よろしくお願い申し上げます。(栗田 治)

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成7年11月号 第40巻 第11号 通巻419号

代表者 村井 勉

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル

電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113

編集人 逆瀬川 浩孝

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151

●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 950円 (本体922円, 郵送料含) 年間予約購読料10,800円 (税・郵送料含)

●本誌への広告お申し込みは明報社 (3546-1337)、日経弘報社 (3563-2241) へ